



このたび、水と緑と歴史のまち「長沼町」を町民の皆さんをはじめ、ご来町の方々に広くご理解いただくために町勢要覧を刊行いたしました。

わが町が今日の発展を見ることができるようのも、歴史と伝統を大切に、町を愛し育んでこられた先輩諸氏と町民の皆さんのご尽力があったからこそと深く敬意を表します。

水と緑に恵まれた当町は、福島県中通り中央部の郡山地方広域圏の南西部に位置し、福島空港・東北自動車道・東北新幹線に近接し、国道一一八号と二九四号が町の中央部を縦貫する高速交通時代への対応に適した立地条件を有しています。

この立地条件を生かした産業基盤の確立を図るため、元気ある農林業の育成・商工業の振興・藤沼湖自然公園を中心とした観光・レジャー施設の利活用等、バランスのとれた町勢の進展を図っております。

更に特別養護老人ホーム内に在宅介護支援センター・デイサービスセンターを併設、また図書館とコミュニティ機能を併せ持つ保健センターを建設し、超高齢化にむけた福祉対策も重点事業のひとつとして力を注いでおります。

住環境の整備については、花の里に百二十六区画を造成し、現在宅地分譲を進めており、高度化する住宅ニーズに<sup>こた</sup>えることのできる「安らぎとうるおい」のある居住空間の創造につとめております。

「公平」「公正」「清潔」を町政運営の基本として、町民の皆さんとの「対話の町政」を大切に、皆さんの幸せ実現に向けた町づくりをこれからも進めてまいります。

本書は、長沼町の歴史と文化とそして明日への飛躍を広く紹介しておりますので、当町をご理解いただくために役立てていただければ幸いです。

二〇二一年(平成三十三年)二月

長沼町長 廣田 勝男

